



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ホソカワミクロン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6277

URL <http://www.hosokawamicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田清巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経理本部本部長 (氏名) 井上鉄也

TEL 072-855-2225

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	10,887	11.3	585	△30.1	569	△34.9	374	△38.5
25年9月期第1四半期	9,783	13.0	838	27.1	874	41.0	608	31.2

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 1,779百万円 (△14.8%) 25年9月期第1四半期 2,087百万円 (943.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	9.06	9.04
25年9月期第1四半期	14.72	14.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	49,309	27,229	55.1
25年9月期	46,474	25,694	55.2

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 27,184百万円 25年9月期 25,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,800	5.9	1,500	△15.1	1,500	△18.3	1,000	△20.6	24.17
通期	47,500	5.7	3,700	9.3	3,700	5.1	2,500	11.1	60.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	43,076,347 株	25年9月期	43,076,347 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	1,704,819 株	25年9月期	1,710,023 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	41,371,692 株	25年9月期1Q	41,376,757 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、大幅な金融緩和策に支えられ堅調な景気回復が続いております。一方、欧州経済は、金融緩和、財政緊縮圧力緩和等の下支えにより緩やかながら回復基調を維持しておりますが、各国で景気動向や経済水準にばらつきがあり先行き景気は不透明となっております。

日本は、雇用・所得環境の改善や株価上昇、消費税引き上げ前の駆け込み需要もあって順調に回復しております。しかしながら、多くの企業は依然設備投資に対する慎重な姿勢を崩しておらず、経済環境の回復基調のような伸びはみられておりません。

このような経済環境の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高は131億5千9百万円(前年同期比12.1%の増加)、受注残高は177億6千8百万円(前年同期比0.5%の減少)、売上高は108億8千7百万円(前年同期比11.3%の増加)となりました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は5億8千5百万円(前年同期比30.1%の減少)、経常利益は5億6千9百万円(前年同期比34.9%の減少)、四半期純利益は3億7千4百万円(前年同期比38.5%の減少)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①粉体関連事業

当事業は、粉碎・分級装置、混合・乾燥装置及び日本市場においての大気汚染防止装置、製品捕集用集塵装置、精密空調制御装置等の製造販売、複合ナノ粒子を中心とした新素材開発とその商品化並びに微粉体受託加工サービスを提供するホソカワミクロングループの主力分野であります。市場別では、特にミネラル及び化学市場が低調でありました。

これらの結果、受注高は96億4千4百万円(前年同期比3.9%の増加)、受注残高は133億7千3百万円(前年同期比2.1%の減少)となり、売上高は83億5千3百万円(前年同期比1.5%の増加)となりました。セグメント利益(営業利益)は8億7千9百万円(前年同期比23.3%の減少)となりました。

②プラスチック薄膜関連事業

当事業は、単層から多層の各種プラスチック高機能フィルム製造装置の開発・製造・販売を行っております。

受注の決定が遅延しており、結果として受注高は減少しました。売上高は期首の受注残高が多かったことにより増加となりました。

これらの結果、受注高は16億7千7百万円(前年同期比11.6%の減少)、受注残高は25億4千8百万円(前年同期比26.8%の減少)となり、売上高は19億1千6百万円(前年同期比86.4%の増加)となりました。セグメント損失(営業損失)は1千3百万円(前年同期は1億3百万円の営業損失)となりました。

③製菓関連事業

当事業は、欧米を中心にハードキャンディ、チョコレート、ベーカリーなどの製菓装置の製造販売、エンジニアリングを手掛けております。大型の受注案件が決定したことにより受注高及び受注残高は大幅に増加いたしました。

これらの結果、受注高は18億3千7百万円(前年同期比228.3%の増加)、受注残高は18億4千6百万円(前年同期比161.1%の増加)となり、売上高は7億6百万円(前年同期比33.6%の増加)となりました。セグメント損失(営業損失)は2千8百万円(前年同期は1千万円の営業利益)となりました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態については、前連結会計年度末に比べ、総資産は主に受取手形及び売掛金の増加、有形固定資産の増加により28億3千5百万円増加し、493億9百万円となりました。負債は前受金の増加などにより13億円増加し、220億8千万円となりました。純資産は、主に為替が円安に振れたことによる為替換算調整勘定のマイナスが小さくなったことにより、15億3千5百万円増加し、272億2千9百万円となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成25年11月8日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社は、当連結会計年度の税金等調整前四半期純利益(損失)に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じた税金費用を計算する方法を採用しております。

(3)会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,237	8,055
受取手形及び売掛金	10,563	11,507
製品	1,915	2,048
仕掛品	2,364	2,817
原材料及び貯蔵品	2,439	2,401
繰延税金資産	495	517
その他	1,441	1,545
貸倒引当金	△175	△179
流動資産合計	27,282	28,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,014	9,749
機械装置及び運搬具(純額)	2,347	2,602
土地	4,781	4,825
建設仮勘定	885	1,176
その他(純額)	553	586
有形固定資産合計	17,583	18,941
無形固定資産		
のれん	15	14
その他	254	255
無形固定資産合計	270	269
投資その他の資産		
投資有価証券	805	820
繰延税金資産	263	282
その他	282	290
貸倒引当金	△13	△9
投資その他の資産合計	1,338	1,383
固定資産合計	19,192	20,593
資産合計	46,474	49,309

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,751	4,834
1年内返済予定の長期借入金	685	775
未払費用	2,389	1,793
未払法人税等	301	150
繰延税金負債	174	169
前受金	2,367	3,369
賞与引当金	299	143
役員賞与引当金	60	23
製品保証引当金	724	789
受注損失引当金	11	—
設備関係支払手形	65	32
その他	1,078	1,150
流動負債合計	12,912	13,230
固定負債		
長期借入金	2,854	3,425
退職給付引当金	4,810	5,225
繰延税金負債	26	26
その他	176	171
固定負債合計	7,868	8,849
負債合計	20,780	22,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,496	14,496
資本剰余金	5,206	5,204
利益剰余金	11,229	11,355
自己株式	△1,291	△1,287
株主資本合計	29,641	29,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	34
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△3,358	△1,875
在外子会社の年金債務調整額	△651	△743
その他の包括利益累計額合計	△3,989	△2,585
新株予約権	42	44
純資産合計	25,694	27,229
負債純資産合計	46,474	49,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	9,783	10,887
売上原価	6,280	7,104
売上総利益	3,503	3,783
販売費及び一般管理費	2,665	3,197
営業利益	838	585
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	3	3
持分法による投資利益	7	—
為替差益	33	16
その他	12	16
営業外収益合計	65	46
営業外費用		
支払利息	10	10
持分法による投資損失	—	5
その他	18	47
営業外費用合計	29	63
経常利益	874	569
特別利益		
固定資産売却益	8	2
特別利益合計	8	2
特別損失		
固定資産処分損	0	7
特別退職金	4	9
特別損失合計	5	16
税金等調整前四半期純利益	877	554
法人税等	268	180
少数株主損益調整前四半期純利益	608	374
四半期純利益	608	374

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	608	374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47	14
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	1,478	1,482
在外子会社の年金債務調整額	△47	△92
その他の包括利益合計	1,478	1,404
四半期包括利益	2,087	1,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,087	1,779
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業	製菓関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,226	1,028	528	9,783	—	9,783
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3	—	—	3	△3	—
計	8,230	1,028	528	9,787	△3	9,783
セグメント利益又は損失 (△)	1,146	△103	10	1,053	△214	838

(注) 1 セグメント利益の調整額△214百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業	製菓関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,353	1,916	618	10,887	—	10,887
セグメント間の内部売上 高又は振替高	0	—	88	88	△88	—
計	8,353	1,916	706	10,976	△88	10,887
セグメント利益又は損失 (△)	879	△13	△28	836	△251	585

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△251百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。